



# 2019 女子ハンドボール 世界選手権大会

24th IHF WOMEN'S HANDBALL  
WORLD CHAMPIONSHIP KUMAMOTO/JAPAN 2019



## 戦況用紙

開催日	2019年 12月 9日 月曜日	試合コード	#74
開催地	(都道府県名) 熊本県	会場名	パークドーム熊本

結果	A	スコア		B
	ARG	27	前半	30
17-13				
後半				
10-17				
第一延長前半				
—				
第一延長後半				
—				
第二延長前半				
—				
第二延長後半				
7m c	—			
—	—			
—	—			
Argentina (アルゼンチン)				Angola (アンゴラ)

戦況	見出し	初勝利を挙げたANGが15位、ARGが16位
	前半	15-16place matceの試合は、ARGのスローオフで試合開始。ANGのDFは、変則5-1DFシステムでno22にプレッシャーをかける。一方のANGは6-0DFシステム。ANGのCBからジャンプシュートが決まり先制。ANGは退場処分とARGに7mTが与えられ失点。ARGは、5人のDFに対し、コートを広く使った展開から7mTを獲得し確実に得点。3得点目も7mTで加点。5分を経過し、3対2とARGがリード。この時点でANGは2名の退場者を出す。7分過ぎ、2対4と2点リードされたところで、ANGはタイムアウトを申請。RWシュートが決まり1点差と追い上げる。両国とも大型PVを軸にコートを広く使った展開する。中盤、ARGは4本目の7mTを獲得し、no22が確実に決め6対3と引き離しにかかる。直後、退場処分を受け連続失点となり7対5の2点差。ANG-no90の力強いスピードのあるロングが決まり1点差。ARGカットインや速攻で2連続得点するが、ANG大柄PVの力強いシュートが決まり10対8の2点差。ANGはタイムアウトを申請。攻防が続く中24分過ぎ、ANG-90、この試合5得点目となるロングシュートを決め3点差。終盤、ANGの退場処分とARGに7mTが与えられ失点するが、5人で攻撃し得点。ANGは前半だけで5人の退場者を出し10分間も一人少ない厳しい展開。ARGが17対13の4点リードして前半を折り返す。
後半	4点を追いかけるANGのスローオフで、後半30分の開始。出だしから退場者を出すANGだが、no8、no15の4ゴールで17対17の同点となり、ゲームは振り出しとなる。直後、7mTを獲得したARGはno22の6得点となるシュートで1点リード。ANG-no90の8得点目となるロングシュートが決まりリードを奪う。ANGは5-1DFにシステム変更。激しい攻防が繰り広げられる中、10分を経過し20対20の同点。ANGは大型PVを2枚入れシュートを決めるが、7人目退場処分とARGに7mTが与えられる21対21の同点。ANGはさらに13分過ぎ、退場者(8人目)を出し失点。中盤、9人目の退場者を出すANG。CPは4人。ARGはRWから確実に決め23対22の1点リード。ここでANGはタイムアウトを申請。4人のCPでステップシュートを決め再び同点。17分過ぎ、25対23と2点リードするARGだが、ANG-90にカットインシュートを決められ25対24と1点差になったところでARGはタイムアウトを申請。直後、こぼれ球をキープしたANGが加点し同点。23分過ぎ、ARGの退場処分と7mTを獲得したANGはno90が確実に決め逆転。残り4分を切ったところでARGは7mTを獲得するもno16に阻まれる。ANGはno90の11得点目となるミドルシュートが決まり2点リード。ARGは高目のDFでプレッシャーをかけるもカットインシュートで失点し3点のビハインド。no31のステップシュートが決まり4点差の30対26。ARGは加点するも30対27の3点差でANGの勝利。プレーヤーオブザマッチは、ANG-no90 GUIALO Isabelに贈られた。	



戦況作成者	牧 均
-------	-----